

# microSTATION

---

## MUSIC WORKSTATION



## USB-MIDIセットアップ・ガイド

**EDS-i** Enhanced Definition  
Synthesis - integrated

**REMS** GENERAL  
**MIDI**

# KORG

- \* Apple、Mac、Macintosh、Audio Units は、Apple Inc.の商標または登録商標です。
- \* Windows XP、Windows Vista、Windows 7は、Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- \* Intel、Intel Core、Pentiumは、Intel Corporationの商標または登録商標です。
- \* VSTは、Steinberg Media Technologies GmbHの商標です。
- \* RTAS は、Avid Technology, Inc.およびその関連会社、ディビジョンの登録商標です。
- \* すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

## はじめに

microSTATION は、USB ケーブルやMIDI ケーブルでコンピュータと接続することによって、microSTATION とコンピュータとの間で演奏情報やサウンド設定などをMIDIでやりとりすることができます。

専用アプリケーションmicroSTATION Editor/Plug-In Editorをインストールすると、microSTATIONのプログラムなどの音作りをコンピュータで詳細に設定したり、ホスト・アプリケーション上でmicroSTATIONをプラグイン・ソフトウェアのように扱うことができます。


「ソフトウェアについて」、「動作環境」をご確認の上、このガイドおよび「microSTATION Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(PDF)の手順に沿ってセットアップしてください。

### USBケーブルで接続する

1. 付属のアクセサリ・ディスクからKORG USB-MIDI ドライバーをコンピュータにインストールします。  
Windows: ④p.4, Mac: ④p.5
2. microSTATION Editor/Plug-In Editorを使用する場合は、付属のアクセサリ・ディスクからそれらをコンピュータにインストールします。  
Windows: ④p.4, Mac: ④p.5  
「microSTATION Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(PDF) (④p.3, p.5)
3. microSTATIONのUSB端子とコンピュータのUSBポートを接続します。④p.6
4. microSTATIONのGlobal/Mediaモードで必要な設定を行います。④p.7
5. コンピューター側で必要な設定を行います。  
使用するソフトウェアなどの取扱説明書をご覧ください。  
代表的なホスト・アプリケーションでのプラグイン・エディターのセットアップ例については「microSTATION Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(PDF) (④p.10)をご覧ください。

### MIDIケーブルで接続する

コンピュータにMIDIインターフェイスが接続されている場合は、microSTATIONとコンピュータをMIDIケーブルで接続することができます。

1. microSTATIONのMIDI OUT端子とMIDI IN端子を、MIDIインターフェイスのMIDI INポートとMIDI OUTポートに接続します。④p.6  
MIDIインターフェイスについては、MIDIインターフェイスの取扱説明書をご覧ください。
-  市販のMIDIインターフェイス機器によっては、microSTATIONのMIDIエクスクルーシブ・メッセージを送受信できない場合があります。
2. microSTATIONのGlobal/Mediaモードで必要な設定を行います。④p.7
3. コンピューター側で必要な設定を行います。  
必要となるMIDIドライバーや接続方法については、MIDIインターフェイスに付属されている取扱説明書をご覧ください。その他、使用するソフトウェアなどの取扱説明書をご覧ください。

## ソフトウェアについて

付属のアクセサリ・ディスクに収録されているアプリケーションの最新版は、コルグ・ホームページ(<http://www.korg.co.jp>)でダウンロードすることができます。

### 使用前のご注意

本製品のソフトウェアの著作権は、すべて(株)コルグが所有しています。

本製品のソフトウェアの使用許諾契約が別途に付属されています。ソフトウェアをインストールする前に、必ずこの使用許諾契約をお読みください。ソフトウェアをインストールすると、この契約にご同意いただいたこととなります。

## 動作環境

### KORG USB-MIDIドライバ

#### Windows:

対応コンピューター:

USBポート搭載機種(Intel社のUSB Host Controllerを推奨)

対応OS:

Microsoft Windows XP Home Edition /Professional /x64 Edition Service Pack 3以降

Microsoft Windows Vista Service Pack2以降(64bit版を含む)

Microsoft Windows 7(64bit版を含む)

#### Macintosh:

対応コンピューター:USBポート搭載機種

対応OS:Mac OS X 10.4.11 以降

### microSTATION Editor/Plug-In Editor

#### Windows

対応コンピューター:

CPU:

Intel Pentium III/1GHz以上、Pentium DまたはCore Duo以上を推奨

メモリ:

512MB以上(1GB以上を推奨)

モニター:

1,024 x 768、16bitカラー以上

Windows XP、Windows Vista、Windows 7の動作環境を満たすUSBポート搭載のコンピューター

対応OS:

Microsoft Windows XP Home Edition/Professional Edition Service Pack 3以降

Windows Vista Service Pack2以降

Windows 7

ただし、Windows 7およびWindows Vista Service Pack2の64ビットOS上では、スタンドアロン版のみ動作可能。

#### Macintosh

対応コンピューター:

CPU:

Apple G4 800MHz以上(Intel Mac 対応)、G5またはCore Duo以上を推奨

メモリ:

512MB以上(1GB以上を推奨)

モニター:

1,024 x 768, 32000色カラー以上

Mac OS Xの動作環境を満たすUSBポート搭載のApple Macintosh

対応OS:

Mac OS X v.10.4.11以降

\* **microSTATION Plug-In Editorの対応フォーマット:**

Windows: VST, RTAS

Macintosh: VST, Audio Unit, RTAS

\* microSTATION Plug-In Editorは、別途ホスト・アプリケーションの動作条件を満たしている必要があります。

▲ microSTATION EditorおよびmicroSTATION Plug-In Editorは、OS上に複数起動することができません。そのため、同時に2台以上のmicroSTATIONを、これらのエディターでエディットすることはできません。

## ソフトウェアのインストール

### Windowsへのインストール

Note: Windowsへのソフトのインストールおよびアンインストールを行うためには、Administratorの管理者権限が必要です。

Note: microSTATIONとコンピュータをUSBで接続する前に、microSTATIONアプリケーション・インストーラーでKORG USB-MIDI Driver Toolsをインストールしてください。

#### microSTATIONアプリケーションのインストール

KORG USB-MIDI Driver ToolsとmicroSTATION Editor/Plug-In EditorをmicroSTATIONアプリケーション・インストーラーを使ってインストールします。

1. 付属アクセサリ・ディスクをコンピュータのディスクドライブに挿入します。  
通常、「microSTATION Application Installer」が自動的に起動します。  
コンピュータの設定などで自動的に起動しない場合は、アクセサリ・ディスクの中の「KorgSetup.exe」をダブルクリックします。



2. インストールしたいアプリケーションをリストから選び、「インストール」をクリックします。  
選んだアプリケーションのインストールが始まります。

Note: USBポートを経由してコンピュータと接続するときは、KORG USB-MIDI Driver Toolsをインストールしてください。さらにこのKORG USB-MIDI Driver Toolsから、KORG USB-MIDIドライバーをインストールする必要があります。(☞「KORG USB-MIDIドライバーのインストール」)

3. 画面の指示に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

手順2でmicroSTATION Editor/Plug-In Editorの[インストール]をクリックすると、「microSTATION Editor/Plug-In Editorのインストール」が表示されます。



スタンドアロン版、VSTプラグイン版、RTASプラグイン版から必要なアプリケーションを順番に選び、インストールします。

例えば、スタンドアロン版をインストールするときは、[スタンドアロン版のインストール]をクリックします。あとは画面の指示に従ってインストールしてください。

正常にインストールされた場合は、「閉じる」をクリックします。「microSTATION Editor/Plug-In Editorのインストール」が表示されます。

続いて、ご使用になるプラグイン版をインストールします。手順1からの操作を参照して、インストールしてください。VSTプラグイン版、RTAS版をインストールしない場合は、「インストールの終了」をクリックして、インストールを終了します。同様に、必要なアプリケーションをすべてインストールし終わったら、「インストールの終了」をクリックして、インストールを終了します。(詳細は「microSTATION Editor/Plug-In Editorユーザー・ガイド」(PDF)p.3をご覧ください)

4. 選択したすべてのソフトウェアをインストールしたら、インストーラーを終了します。

### KORG USB-MIDIドライバーのインストール

Note: KORG USB-MIDIドライバーは、KORG USB-MIDI Driver Toolsを使ってインストールします。

コンピュータへKORG USB-MIDI Driver Toolsのインストールを済ませておいてください。

1. コンピューターのUSBポートとmicroSTATIONのUSB端子を、USBケーブルで接続します。そして、microSTATION
2. コンピューターのUSBポートとmicroSTATIONのUSB端子を、USBケーブルで接続します。そして、microSTATIONの電源をオンにします。

▲ コンピューターがmicroSTATIONの接続を初めて認識すると、Windowsの標準ドライバーが自動的にインストールされます。しかし、これはKORG USB-MIDIドライバーではないため、正しく動作しません。

Note: Windows XPおよびWindows Vistaでは、ドライバーのインストールはUSBポートごとに必要です。KORG USB-MIDIドライバーをインストールしたときは異なるUSBポートにmicroSTATIONを接続して使用する場合は、同様の手順で、新たにKORG USB-MIDIドライバーをインストールし直してください。

3. タスクバーの[スタート]→[すべてのプログラム]→[KORG]→[KORG USB-MIDI Driver Tools]→[KORG USB-MIDIデバイスのインストール]の順にクリックします。

セットアップ・ユーティリティが起動します。

4. 画面の指示に従って、KORG USB-MIDI ドライバをインストールしてください。

インストールの途中で、「...Windows ロゴテストに合格していません。」という内容の、デジタル署名認証に関するダイアログが表示される場合がありますが、「続行」をクリックして先に進みます。

Note: インストールできないときは、コンピューターがデジタル署名の無いドライバをインストールできないように設定されている可能性があります。「デジタル署名の認証によるドライバのインストールの抑制を回避するには」に従って、コンピューターの設定を確認してください。

5. KORG USB-MIDI ドライバをインストールしたら、インストーラーを終了します。

再起動を求められた場合には、「はい」を選んでコンピューターを再起動してください。

KORG USB-MIDI ドライバのインストール、セットアップ、またはアンインストールについては、インストール・マニュアル(HTML)を参照してください。

インストール・マニュアルを表示するには、タスクバーの[スタート]→[すべてのプログラム]→[KORG]→[KORG USB-MIDI Driver Tools]→[インストールマニュアル]を選びます。

## microSTATIONとUSB-MIDI ドライバのポートについて

### KEYBOARDポート

microSTATIONのMIDIメッセージ(鍵盤やコントローラーのデータ)をコンピューターのアプリケーションで受信するときに使用します。

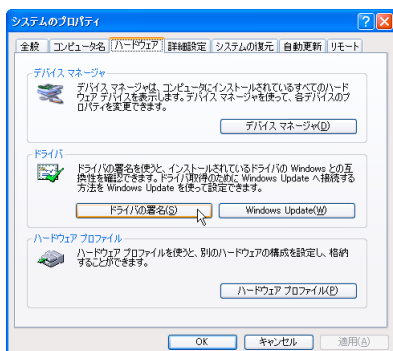
### SOUNDポート

コンピューターのアプリケーションのMIDIメッセージをmicroSTATIONの内部音源で発音させるときに使用します。

## デジタル署名の認証によるドライバのインストールの抑制を回避するには(Windows XPのみ)

使用しているコンピューターが、デジタル署名の無いドライバをインストールできないように設定されている場合は、KORG USB-MIDI ドライバをインストールすることができません。次の方法でドライバをインストールできるように設定を変更してください。

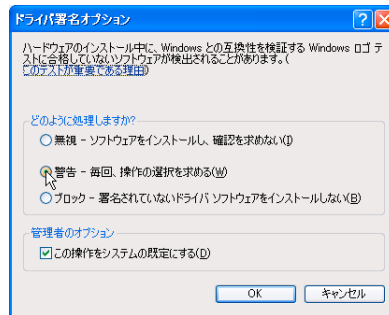
1. タスクバーの[スタート] → [コントロールパネル]の順にクリックして、コントロールパネルを表示します。
2. コントロール パネル内の[システム]をダブルクリックし、[ハードウェア]タブをクリックします。
3. “ドライバ”で、[ドライバの署名]をクリックします。



4. “どのように処理しますか?”で、[無視]または[警告]を選び、

[OK]をクリックします。

必要なときは、KORG USB-MIDI ドライバをインストール後に、この設定を元に戻してください。



## Mac OS Xへのインストール

### ソフトウェアのインストール

KORG USB-MIDI ドライバやmicroSTATION Editor/Plug-In Editorなどのソフトウェアのインストーラーを1つずつ起動し、それぞれをインストールします。

1. 付属のアクセサリ・ディスクを、コンピューターのディスク・ドライブに挿入します。
2. アクセサリ・ディスクの中のソフトウェアのインストーラー(.pkg)をダブルクリックして、インストーラーを起動します。それぞれのインストーラーは、次のフォルダに納められています。
  - KORG USB-MIDI ドライバ  
[KORG USB-MIDI DRIVER]フォルダの KORG USB-MIDI DRIVER.pkg
  - microSTATION Editor  
[microSTATION Editor]フォルダのmicroSTATION Editor Installer.pkg
3. 画面の指示に従って、KORG USB-MIDI ドライバやmicroSTATION Editor/Plug-In Editorなどのソフトウェアをインストールしてください。  
Note: USBポートを経由してコンピューターを接続するときは、KORG USB-MIDI ドライバをコンピューターにインストールしてください。
4. ソフトウェアをインストールしたら、インストーラーを終了します。

## microSTATIONとUSB-MIDI ドライバのポートについて

### KEYBOARDポート

microSTATIONのMIDIメッセージ(鍵盤やコントローラーのデータ)をコンピューターのアプリケーションで受信するときに使用します。

### SOUNDポート

コンピューターのアプリケーションのMIDIメッセージをmicroSTATIONの内部音源で発音させるときに使用します。

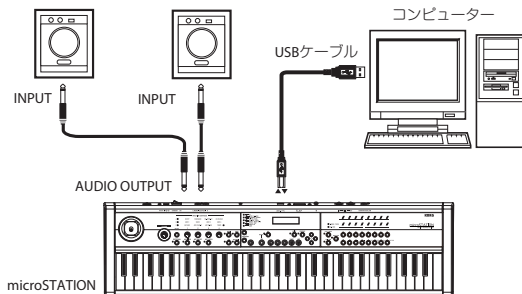
## コンピューターとの接続

### USBによる接続とセットアップ

Note: microSTATIONのUSB 端子は、MIDIデータの送受信のみが可能です。

microSTATIONとコンピューターをUSBで接続するときは、必ず事前にKORG USB-MIDIドライバをコンピューターにインストールしてください。なお、Windows XP/Windows Vistaをご使用の場合は、ドライバのインストールはUSBポートごとに必要です。KORG USB-MIDIドライバをインストールしたときは異なるUSBポートにmicroSTATIONを接続して使用する場合は、新たにKORG USB-MIDIドライバをインストールし直す必要があります(☞参照:p.4「KORG USB-MIDIドライバのインストール」)

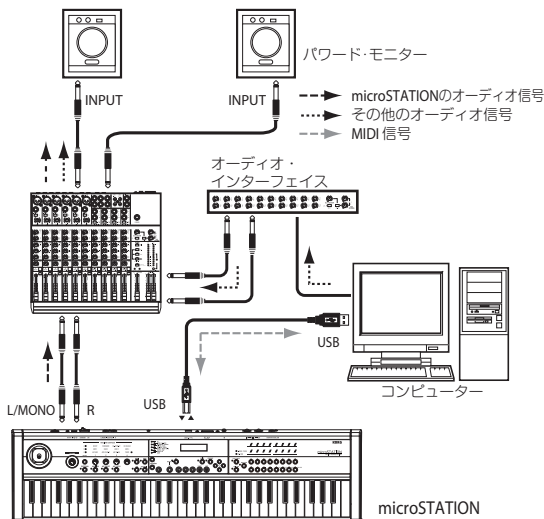
1. microSTATIONのUSB 端子とコンピューターのUSBポートをUSBケーブルで接続します。



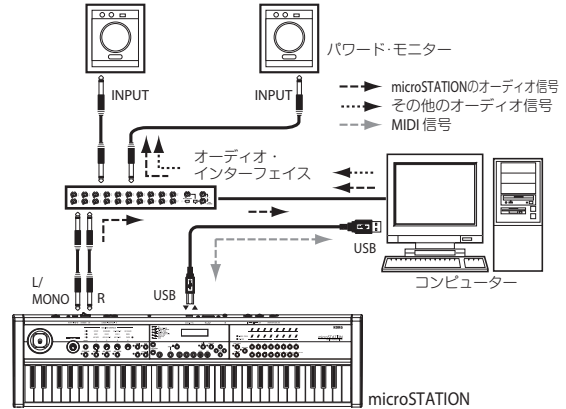
2. microSTATION の Global/Media モードで、必要な設定を行います。  
(☞参照:p.7「microSTATIONのGlobal/Mediaモードでの設定」)
3. コンピューター側で必要な設定をします。  
microSTATION Editor/Plug-In Editor についての詳細は「microSTATION Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(PDF)を参照してください。

### USB 接続時のmicroSTATION Editor/Plug-In Editor使用例

microSTATIONのオーディオ信号と、オーディオ・インターフェイスから出力されるホスト・アプリケーション上のオーディオ信号とを一緒にミキシングするときは、以下のように設定します。



microSTATIONのオーディオ信号にプラグイン・エフェクトをかけたり、microSTATIONのオーディオ信号をホスト・アプリケーション上でその他のオーディオ・トラックのデータなどと一緒にコントロールしたいときは、以下のように設定します。それぞれのご使用のホスト・アプリケーションに合わせて設定してください。

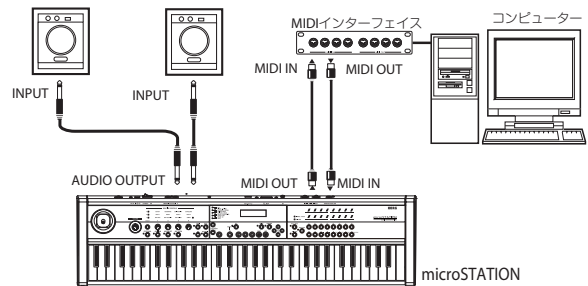


### MIDI端子によるコンピューターとの接続

市販のMIDIインターフェイスを介して、コンピューターと接続することができます。

1. microSTATIONのMIDI OUT端子とMIDI IN端子を、MIDIインターフェイスのMIDI INポートとMIDI OUTポートに接続します。  
MIDIインターフェイスについては、MIDIインターフェイスに付属されている取扱説明書をご覧ください。

USB-MIDIインターフェイス機器によっては、microSTATIONのMIDIエクスクルーシブ・メッセージを送受信できない場合があります。



2. microSTATION の Global/Media モードで、必要な設定を行います。  
(☞参照:p.7「microSTATIONのGlobal/Mediaモードでの設定」)

## microSTATIONエディター(スタンドアローン版)での動作確認

microSTATIONエディター(スタンドアローン版)を起動して、正しく動作することを確認してください。

### microSTATIONエディターのセットアップ

動作確認をする前に、以下のセットアップが終了していることを確認してください。

- ・ microSTATIONのUSB端子とコンピューターのUSBポートが接続されている。
- ・ microSTATIONとコンピューターの電源が入っている。
- ・ KORG USB-MIDIドライバーが使用するUSBポートにインストールされている。
- ・ microSTATIONエディター(スタンドアローン版)がコンピューターにインストールされている。

#### 1. microSTATIONエディターを起動します。

##### Windows

タスクバーの[スタート]ボタン、[すべてのプログラム]を順番にクリックし、メニューの中から「KORG」 - 「microSTATION」 - 「microSTATION Editor」を選択して起動します。

または、「KORG」フォルダ - 「microSTATION」フォルダ - 中の「microSTATION Editor.exe」アイコンをダブルクリックして起動します。

「KORG」フォルダはインストール時に選択した場所にあります。デフォルトでは「Program Files」フォルダの中にあります。

##### Macintosh

「アプリケーション」フォルダ「KORG」フォルダ - 「PS60」フォルダの中の「microSTATION Editor」アイコンをダブルクリックして起動します。

起動すると、microSTATIONとmicroSTATIONエディターの間でデータが送受信されます。microSTATIONのディスプレイには「Now transmitting」、microSTATIONエディターには「Synchronizing...」がそれぞれ表示され、データの同期がとられます。

#### 2. エディター画面上段のRealtime Controlsの左側にあるセクター[A]をクリックします。

4つのノブの表示が [CUTOFF]、[RESONANCE]、[EG INTENSITY]、[EG RELEASE] になります。

#### 3. Realtime Controlsの4つのノブを使って音色を変化させます。

エディター画面のノブをマウスで動かしてもmicroSTATION本体の4つのノブを動かしても同じ効果が得られます。

microSTATION Plug-In Editor でのセットアップや起動方法については「microSTATION Editor/Plug-In Editor ユーザーガイド」(PDF) (p.6)をご覧ください。

## microSTATIONのGlobal/Mediaモードでの設定

コンピューターでmicroSTATIONが正しく動作しない場合、microSTATION側については以下の設定を確認してください。

### “Local Ctrl”の設定

コンピューター用のMIDIソフトウェアなどでは、MIDI IN/USBで受信したメッセージをMIDI OUT/USBにそのまま送信するエコーバック機能を設定できるものがあります。

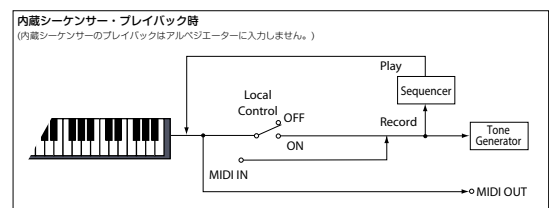
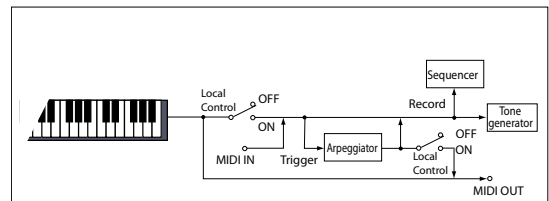
MIDIソフトウェアのエコーバックがオンのときにmicroSTATIONと双方向で接続すると、microSTATIONの内蔵音源は本体内の信号とエコーバックで送られてきた信号を重複して受信し、二重に発音するなどの問題が起こります。

このような場合、microSTATIONのローカル・コントロールをオフに設定すると、microSTATION本体内部の信号経路が切断され、問題を回避することができます。

microSTATIONのローカル・コントロール(“Local Ctrl”)は、工場出荷時にOnに設定されています。

Note: microSTATION本体だけで使用するときは、ローカル・コントロール(“Local Ctrl”)を On に設定してください。Off では、microSTATIONの鍵盤を弾いても発音しません。(参照: PG p.61「Local Ctrl (Local Control)」)

Note: microSTATION Editor/Plug-In Editor は、ソフトウェア起動時にmicroSTATIONのローカル・コントロール設定を自動で適切な状態に設定します。



### MIDI Filter “SysEx”の設定

システム・エクスクルーシブ・データを送受信するときは、GLOBAL/MEDIA: MIDI-MIDI Filter “SysEx”をOnにします。コンピューターなどを接続し、本機をエディットするとき、または双方でエディットするときはOnにします。

microSTATION Editor/Plug-In Editorを使用するときはOnにしてください。“SysEx”の初期設定はOffになっています。(参照: PG p.63「SysEx (Enable System Exclusive)」)

Note: microSTATION Editor/Plug-In Editor を起動時、自動的にmicroSTATIONのローカル・コントロール情報は適切な状態に設定されます。

🔧 microSTATION Editor/Plug-In Editorの起動が完了した後にmicroSTATION0本体で以下の操作を行ったときに、それ以降の通信ができなくなります。

- ・ MIDI Filter “SysEx” をOffに変更する
- ・ microSTATION本体で、“Load PCG” コマンドを“All PCG”や“Global setting”で実行して、工場出荷時のGlobal 設定を読み込むなど

microSTATION Editor/Plug-In Editorが通信できなくなった場合は、microSTATION 本体でMIDI Filter “SysEx”をOnに設定しなおしてください。





